

**中国深セン**

深セン市羅湖区  
深南東路5002号  
地王商業センター12階1203-06室  
電話: +86 755 8268 4480

**中国上海**

上海市徐匯区  
斜土路2899甲号  
光啓文化広場B号棟6階603室  
電話: +86 21 6439 4114

**中国北京**

北京市東城区  
灯市口大街33号  
國中商業ビル3階303室  
電話: +86 10 6210 1890

**台湾台北**

台北市大安区忠孝東路  
四段142号3階-3  
郵便番号: 10688  
電話: +886 2 2711 1324

**シンガポール**

セシルストリート138号  
セシル・コート13階1302室  
郵便番号: 069538  
電話: +65 6438 0116

**米国ニューヨーク**

ニューヨーク州ニューヨーク市  
キャナルストリート202号3階303室  
郵便番号: 10013  
電話: +1 646 850 5888

## 米国移民局(USCIS)が申請料を調整する

米国の大多数の政府機関と異なり、米市民権・移民サービス局(USCIS、以下米国移民局と略称する)は、受け取る費用によってその運営を維持されます。移民局の受け取った、且つ移民審査費用口座(IEFA)に振り込まれた料金は、移民局の予算のほぼ 97%を占めています。現在の申請料の基準では、当該機関は年間 13 億ドルほどの資金ギャップが発生します。

2019 年 11 月 14 日、米国移民局は新しい規則の提案(米国移民局の移民審査費用口座(IEFA)の費用基準に対する調整を含む。これによって、最終的な加重平均を 21%増加させ、コストの回収を確保することができる)を発表しました。

2020 年 7 月 31 日、米国移民局は最終規則を発表しました。当該最終規則が最初の規則提案からあまり変わっていません。最終規則は、2020 年 10 月 2 日から発効します。発効日以降に消印のあるあらゆる申請、請願又は請求に対しては、当該最終規則で確定された費用基準に従って支払わなければなりません。

最終規則は、費用基準の加重平均を 20%増加させました。下表は、会社による外国人従業員の雇用に関連する一般的な申請の変化の例です。

フォーム	現在の費用 (USD)	最終費用 (USD)	変化の割合
<b>非移民</b>			
I-129 H1B ビザ	460ドル	555ドル	21%
I-129 H2B ビザ(指定受益者)	460ドル	715ドル	55%
I-129 H-2B ビザ(受益者の定めがない)	460ドル	385ドル	-10%
I-129 L ビザ(L-1A, L-1B 及び L1 ビザを含む)	460ドル	805ドル	75%
I-129 O ビザ	460ドル	705ドル	53%
I-539(延期申請・非移民ステータス変更)(オンライン申請)	370ドル	390ドル	5%
<b>移民</b>			
I-140(移民ビザ申請)	700ドル	555ドル	-21%
I-526(外国人起業家の移民請願書)	3675ドル	4010ドル	9%
I-485(ステータス調整の申請用)	1140ドル	1130ドル	-1%
I-485(14 歳以下の申請者によるステータス調整申請に適用)	750ドル	1130ドル	51%
I-765(労働許可証申請書(DACA 計画でない))	410ドル	550ドル	34%
生体認証費(DACA 計画でない)	85ドル	30ドル	-65%

最終規則はまたオンラインによる申請を奨励するために、米国移民局から取得した電子申請フォームを利用してオンラインで申請する人に対して 10 ドルの申請料を減免します。オンライン申請は、米国移民局に対し申請を提出する最も安全、有効、経済的且つ便利な方法です。

費用基準の変化のほか、特急処理サービスの処理期間も 15 暦日から 15 営業日まで延長されます。

もっと詳細な情報や支援をご希望の場合は、下記のお問い合わせをご利用になってください。

メール: [info@kaizencpa.com](mailto:info@kaizencpa.com),

固定電話: +852 2341 1444

携帯電話: +852 5616 4140、+86 152 1943 4614

ライン・WhatsApp・Wechat: +852 5616 4140

Skype: kaizencpa

公式ウェブサイト: [www.kaizencpa.com](http://www.kaizencpa.com)